

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。  
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えることについて、全国平均を共に大きく上回る高い正答率でした。また、算数では、速さが一定であることに基に、道のりと時間の関係を考察することについて、全国平均を共に上回る正答率でした。本校では、話合いを基本にし、共に学び合う授業スタイルを継続してきました。その学習活動を通して、培った力が結果として表れてきたものと思われまます。

質問紙調査の結果から、「メディアの使い方について、家の人との約束を守っていますか」の設問では、「守っている」と回答している児童の割合が、全国平均を上回っています。これは、本校が取り組むメディアコントロールデーの取組が結果に反映されたものと思われまます。

#### 課題と対応

国語では、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することにおいて正答率が低く、課題が見られました。そこで、国語のみならず、学習のまとめをする際、まとめに挿入する言葉を指定したり、字数制限を設けたりして、意図的に要約する場面を設定していきたいと考えています。

質問紙調査の結果からは、「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集めて整理し、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」という質問に対し、「あまり取り組んでいない」「取り組んでいない」と回答した児童が39.8%いました。1人1台のタブレット導入に伴い、ICT機器を活用し、情報収集の正しい方法について学習していきたいと計画しています。また、発表に関し、プレゼンテーションソフトを活用し、文章を要約したり、図や表を挿入し、分かりやすいプレゼン作成を心掛けたりしていきたいと考えています。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や本校の生活アンケートでも、年々メディアと関わる時間が短くなり、その時間を読書や学習に取り組む児童が増えてきています。家庭学習に取り組んでいる児童のノートを掲示したり、運営委員会が中心となり、自主学習の取り組み方を放送したりして、児童のより良い学習習慣の確立に向けて啓発しています。より良い学習習慣の確立は、児童の更なる成長や自立につながると考えていますので、学校と家庭とで連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	目的や必要に応じて書いている。
	社会	資料から情報を読み取っている。
	算数	整数・小数・分数の計算ができる。
	理科	日なたと日陰の違いを理解できている。
	学習状況	基本的な生活習慣は身に付いている。
第5学年	国語	第4学年配当漢字を正しく書いている。登場人物の気持ちを叙述を基に捉えている。
	社会	資料から情報を読み取っている。
	算数	整数・小数・分数の計算ができる。
	理科	植物や天気の様子について理解できている。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強できている児童の割合が高い。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	慣用句の意味を理解することに課題がある。	国語においては、慣用句の意味を理解すること、算数と理科においては、重さのはかり方や換算を正しく理解することに課題があることが分かった。日頃の生活体験に繰り返し取り入れる機会を確保していきたい。また、理科の回路図の作成については、繰り返し器具に触れる機会をつくることで改善していきたい。全教科において、体験したり、実物を見たりした方が学習内容の定着度が高いということが改めて分かったので、日常生活の中に、学習したことを活用させたり、想起させたりする工夫をしていきたい。 学習状況については、課題が与えられて受身的に学習を進めることはできるが、自分から進んで自発的に学習をすることは苦手な傾向がみられるため、自主学習の取り組み方などの工夫が必要である。
	社会	方位を表す記号等を正確に読み取ること課題がある。	
	算数	重さやかさを読み取ったり、換算したりすることに課題がある。	
	理科	回路図などを作図することに課題がある。	
	学習状況	自分で計画して学習を進めることに課題がある。	
第5学年	国語	熟語の構成を理解することに課題がある。	国語科においては、熟語の意味や成り立ちを調べたり、発表したりする学習を大切にしていく。また、解答欄の書き方に注意して指定された字数制限内にまとめて書くことになれるよう、指導していく。算数科・理科においては、どうしてその答えになったのか、どのような考え方をしたのかを、書いたり説明したりする場面を授業の中で大切に、思考力・判断力・表現力の向上を図る。社会科においては、学習した内容と自分の生活を関連して考えられるような活動を単元構想の中に取り入れていく必要がある。 学習状況については、それぞれの教科での自分の学びの変容を自覚できるような振り返りを行うことで、自分の学びを実感できるようにする。
	社会	岡山平野や旭川、瀬戸内海の位置と名称を理解することに課題がある。	
	算数	概数の表し方や、きまりを使って計算することに課題がある。	
	理科	動物が体を動かす仕組みを説明することに課題がある。	
	学習状況	各教科の授業の理解度がやや低い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

学校から出される宿題にしっかりと取り組める児童が多いのですが、自分から進んで各教科の復習をしている児童は少ない傾向にあります。自分で家庭学習の計画（時間・内容）を立て、自主学習等も活用しながら各教科で学習したことを工夫しながら復習できるように声をかけていただきたいと思います。各家庭において、早寝・早起き・朝ご飯・メディアコントロールができるように、児童と共に振り返りをしながら一人一人の実態にあった支援をお願いします。